

連絡会ニュース

子どもと教育・くらしを守る広島県立学校教職員連絡会

No.1276 2024/02/22 (Thu)

発行 広島高校連絡会事務局

Email renraku-kuko@mx6.tiki.ne.jp

HP <http://ww6.tiki.ne.jp/~renraku-kuko/>

携帯 090-1180-7644 (村井義幸)

090-9738-8264 (望月照巳)

「平気で首切り 許せない」

ヤマトが配達員 2 万 5000 人の契約を一斉解除 団交も拒否

便利で (郵便より) 安いクロネコメール便 の間

広島高校教職員連絡会も 4 年間 (毎月ほぼ 4 回) にわたり利用したヤマト DM (ヤマト運輸による宅配郵便) に関わる問題なので注目し、Change・org 署名もしていた。ヤマト運輸が一部の配達事業を日本郵政に委託することに伴い、配達を請け負う個人事業主「クロネコメイト」やパート社員、障害者事業所などとの契約を一斉解除すると通知していた問題で、対象者が契約終了となる 31 日を迎え全国で約 2 万 5 千人とされるメイトさんたちが契約を打ち切られた。この日、支援する労働組合が国会内で会見を開き「個人事業主でもしっかり会社側と話し合いができる場が必要だ」と訴えた。労組「建交労軽貨物ユニオン」(横浜市) は昨年 8 月、契約終了の撤回を求め団体交渉を申し入れたが、ヤマトは個人事業主であることを理由に拒否。ユニオンは 10 月に東京都労働委員会に救済を申し立てた。



交渉に応じてくれているならば「数百、数千人は路頭に迷わなくてよかったのでは」

ヤマト運輸はクロネコメイトに関する団体交渉をいまだに拒否し続けている。「個人事業主の労働者性」をめぐるたたかいである。

ユニオンによると、ヤマトは今月、都労委から促され、団交ではない形で組合員 3 人との個別交渉に応じ現在も交渉中という。ユニオンの高橋英晴委員長は「もっと早く個々の交渉でもいいからに応じてくれているならば、数百、数千人は路頭に迷わなくてよかったのではないかと述べている。

パートについては、茨城県内のパートで結成した労組の組合員 21 人のうち 9 人は退職するが、12 人は配置転換などで 2 月以降もほぼ同じ労働条件で働ける見込みだという。ユニオンの山内健人さんは「組合をつくって交渉した大きな成果だ」と話した。

「失われた 30 年」を取り戻す戦いとして

労働組合などのコメントによると、クロネコメイトとして働く人には 65 歳以上の高齢者も少なくないが、日本郵政グループ内で業務移管先となる日本郵便はアルバイトなどの雇用の定年を原則 65 歳にしている。ヤマトは契約解除された対象者向けの転職支援サイトを設けたが、年齢制限から職探しが難航している。このたたかいは、いわゆる「失われた 30 年」を取り戻す戦いでもある。自公政権による労働法制の規制緩和で資本の側に大幅な裁量権を与えたものでそこに歯止めをかける責任はこれもまた政治の責任ではないか。

おまけ

▼二〇〇五年、小泉純一郎が、主導した所謂「郵政解散」は、その後の政治劣化と社会システムの劣化が加速度的に進んだ分岐点だった▼郵政民営化に反対する自民党内の実力議員も多数反逆に立ち上がり、参議院で否決されたが、小泉首相は、「郵政民営化」の是非を問うとして衆議院を解散、大勝▼また小泉純一郎とセットで、それまでのシステムを破壊尽くしたのが竹中平蔵 (郵政民営化担当相) だ▼彼の目的は日本の財産郵便貯金を、ムケムケ外資に売り渡すことだった。更に不良債権なものを本来つぶれる必要のない企業の資産を「更三文で売り飛ばしてしました▼裏では綿密なプランが練られていて外資と小泉改革に協力する企業だけが、日本の大切な資産をタダ同然で貰い漁って行きました▼それはまさにプロの解体ショーを見ていたようにした (森永卓郎) ▼こうして、非正規労働者が、約 4 割という悲惨な社会になって行きます。政治は金にまみれ、大企業は丸まると太り、瀕死の国民が溢れる国になりました▼これも、政治の国会で成立した法律の為せることです。今まさに、その汚濁にまみれた自民党政治を変え、国民の福祉と権利を保障する政治に作り直すチャンスです。♪頑張ろう!!!